

Tachikoku Times

No.0043 2月号

東京都立立川国際中等教育学校
<https://www.metro.ed.jp/tachikawa-s/>

Sunday February 20, 2022

第5学年では、総合的な探究の時間に「興味の本質を選ぶ」というテーマで探究活動をスタートしました。「なぜ?」「どうして?」という疑問から、課題設定をし、「主張を作る」「表現の構成を考える」「ポスター作り」等、授業



時の各回のテーマに沿って探究活動を進めてきました。そして迎えた1月19日(水)・26日(水)の「ポスターセッション」の日。第1アリーナの壁面に沢山のポスターが掲示されました。各自が作成したポスターを使いながら、聴衆(説明を聞く生徒)を前にして、探究活動の発表を行いました。今回の発表では、第4学年の生徒も聴衆として参加し、今後、探究活動を進めていく上での沢山のヒントをもらうことができたようです。5分間という短い時間の発表でしたが、自分が進めてきた探究活動を、胸を張って発表する生徒の姿がありました。ポスターを使った表現の仕方、言葉を使った説明の仕方等、この日を迎えるまで多くのことを吸収した第5学年の生徒たち。また、今回の探究活動の柱の一つでもある「SDG's」について理解を深めることができたようです。今回のこのポスターセッションの取組が、卒業後社会人になった時にも、「プレゼンテーション」「研究発表」等の場できっと役に立つことでしょう。第5学年生徒一人一人が輝いていたポスターセッションでした。

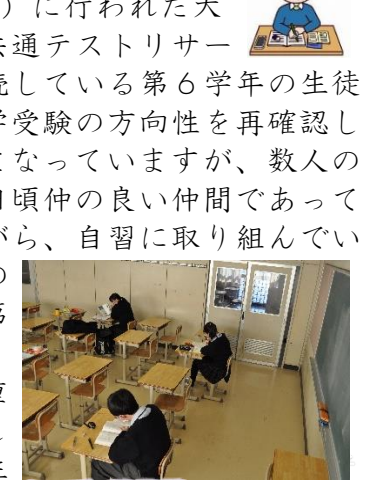
ポスターセッション 第5学年総合的な探究の時間

1月15日(土)～16日(日)に行われた大

未来の自分に 近づくために

国公立大学 2次試験直前

学入学共通テストが終わり、共通テストリサーチの結果を受けて、学習を継続している第6学年の生徒たち。共通テストのリサーチ後に担任と面談を行い、大学受験の方向性を再確認しました。共通テスト後のこの期間、第6学年は自宅学習となっていますが、数人の生徒が朝早くから登校して、教室で自習をしています。日頃仲の良い仲間であっても、座る場所の間隔を取り、今まで通り感染予防をしながら、自習に取り組んでいます。2月上旬から私立大学の入試が始まり、私立大学の「合格」を手に入れている生徒もいます。2月下旬には、第1志望である国公立大学の2次試験に挑戦する生徒がたくさんいます。第1志望の「勝負の日」まで、体調管理に重点をおき、これまで蓄えてきた力の確認をして、足元をしっかりと固めておきたいものですね。頑張れ!第6学年の生徒たち。未来の自分に近づくために…。



立川国際の学校目標は「国際社会に貢献できるリーダーとなるために必要な学業を修め、人格を陶冶する。」

世界で活躍する リーダーになるために

です。国内だけではなく、世界の国々で貢献・活躍することができるリーダーの育成を目指しています。学校目標を具体化する取組のひとつとして、第4学年では、「リーダーシップ研修」と題し、オンラインで講演会が行われました。「【リーダーシップ】と【リーダー】の違いについて考えて、ペアで話し合ってみてください。」という課題設定の場面では、隣の仲間と積極的に意見交換をする姿がありました。研修の中で「できるだけ高いペーパータワーを作る」というグループワークの課題がありました。A4版の紙を使って、できるだけ高いタワーを作るというものです。紙の折り方や置き方、紙と紙の接する部分等を工夫して、各グループでペーパータワーを作りました。班長という小集団のリーダー、学級のリーダー、委員会や部活動のリーダー、学年や生徒会という組織のリーダー等、活躍できる場はたくさんあります。「やってみよう!」という思いが少しでも芽生え、挑戦できたらいいですね。

